

刈谷市議会議員



さはら みつやす 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内
TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224 E-mail:mimi2002@katch.ne.jp

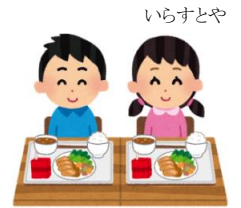
平成28年6月度活動報告

<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい！！

1) 6/20 市民文教委員会で質問・提案しました。

さはらの提案1. 刈谷市は1日約16,000食の給食を調理している。熊本や大分県産の食材を使った「仮称:熊本・大分応援給食」を提供し、被災地支援を行ってはどうか？

市答弁 給食の食材は、使用日に必要量が確実に納品されないと提供が難しく、メニュー変更も原則としてしないが、熊本・大分県産の食材が、コスト等を含め納品に問題がないと判断できれば、被災地支援の一環として、使用を検討していきたい。



要望：給食で被災地支援、子ども達の食育及び防災意識の向上を！

さはらの提案2. 新設された文化観光課が、観光誘客の主管部署として関係部署を束ね、観光振興に本気で取り組むべきと考えるがどうか？

市答弁 観光施策の推進は、文化観光課が主体となって積極的に推進していく。今後は、史跡等も重要な観光資源として位置つけた上で観光施策に取り組み、本市の知名度の向上や誘客の推進に一層努めていきたい。



要望：『今刈谷が熱い』と実感できる観光振興を！

さはらの提案3. H30.4月開校予定の特別支援学校(肢体不自由)は、災害時の電源を喪失すると児童生徒の生命にかかわる。非常用電源確保など、災害時の対応はどうなっているか？

市答弁 消火栓を稼働させる自家発電設備に加え、電力を使用する医療ケアが必要な児童生徒が通うことを踏まえ、発電機や蓄電装置などの配備を検討している。



要望：在校時に被災した場合は、そのまま福祉避難所的に機能させるべき！

2) 補正予算:『高齢者安全運転支援事業』は、全国に先駆けた先進的取り組みです。

事業目的: 高齢者の自動車事故の防止、事故時の被害軽減。

事業内容: 先進安全自動車を購入する高齢者に購入費用の一部を補助。

補助対象者: 次のいずれにも該当する65才以上の者

1. 非営利かつ自ら使用する目的で新車を購入する場合
2. 自動車検査証の交付日前6か月以上引き続き市内に住所を有し、かつ、現に市内に住所を有する者
3. 市税を滞納していない者

問い合わせ先: 環境推進課 TEL0566-62-1017



搭載する装置	補助金額
①衝突被害軽減ブレーキ装置のみ搭載	2万円/1台
①に加え、次のいずれかの装置を搭載 →②ペダル踏み間違い時加速抑制装置 →③車線維持支援制御装置等※	3万円/1台
①②③いずれの装置も搭載	4万円/1台

※車線維持支援制御装置、車線逸脱警報装置又は、ふらつき注意喚起装置のいずれかの装置を1つ以上搭載

■ 6月の活動ふりかえり ■

6月定例会では、熊本地震の被災地支援と、刈谷の防災機能の見直しをテーマに活動し、所属する市民文教委員会では、主に以下について強く要望しました。

- ・熊本や大分県産の食材を使った「仮称:熊本・大分応援給食」を実施し、被災地支援、子ども達の食育と防災意識の向上につなげること。
- ・H30.4月開校の特別支援学校(肢体不自由)は、大規模災害時はそのまま福祉避難所的に機能させ、児童生徒の安全を確保すること。

刈谷の地域防災力の向上に、引き続き取り組んでまいります。

ホームページをぜひご覧下さい!!



<http://www.m-sahara.jp>

刈谷市議さはら

